

## チャレンジ！！オープンガバナンス 2016 市民／学生応募用紙

地域課題タイトル (注)	No. 22	タイトル 子育て世代の転入促進策を考える	自治体名 金沢区
アイデア名 (公開)	子育て世代のための住環境整備		

(注) 地域課題タイトルは、COG2016 サイトの中に記載してある応募自治体の地域課題名を記入してください。

### 1. 応募者情報

チーム名 (公開)	関東学院大学経済学部中泉ゼミナール3年チーム (学生によるチーム)		
チーム属性 (公開)	<input type="radio"/> 1. 市民によるチーム <input type="radio"/> 2. 学生によるチーム <input type="radio"/> 3. 市民、学生の混成によるチーム		
代表者情報	氏名 (公開)	斎藤岳	

#### ※ 公開条件について

次ページ以降の「2. アイデアの説明」でご記入いただく内容は、内容を確認した上で、クリエイティブ・コモンズの CC BY (表示) 4.0 国際ライセンスで、公開します。ただし、申請者からの要請がある場合には、CC BY-NC (表示—非営利) 4.0 国際ライセンスで公開しますので、申請の際にその旨をお知らせください。いずれの場合もクレジットの付与対象は応募したチームの名称とします。

(具体的なライセンスの条件につきましては、<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode.ja>、および、<https://creativecommons.org/licenses/by-nc/4.0/legalcode.ja> をご参照ください。また、クリエイティブ・コモンズの解説もあります。<https://creativecommons.jp/licenses/>)

#### (注意書き)

##### <応募の際のファイル名と送付先>

1. 応募の際は、ファイル名を COG2016\_応募用紙\_具体的チーム名\_該当自治体名にして、以下まで送付してください。東京大学公共政策大学院の COG2016 サイトにある応募受付欄からもアクセスできます。 admin\_padit\_cog2016@pp.u-tokyo.ac.jp

##### <公開非公開など>

2. アイデア名、チーム名、チーム属性、代表者氏名、「アイデアの説明」は公開されます。
3. 上記の公開は、内容を確認した上で行います。(例えば公序良俗に違反するもの、剽窃があるものなどは公表いたしません)
4. この応募内容のうち、「審査項目自己評価」は、非公開です。なお、内容に優れ今後の参考になりうると判断したものは、公開審査後アドバイスの段階で相談の上公開することがあります。
5. 「アイデアの説明」中に、文章、写真、図画などで応募したチーム以外に知的所有権が属する箇所がある場合には、法令に従った引用や知的所有権者の許諾を得るなどをした旨をそれぞれ注として書いてください。「審査項目自己評価」中も同様をお願いします。

##### <チームメンバー名簿>

6. チームメンバーは別紙のエクセルファイルに記載して提出してください。(2. の扱いによる代表者氏名を除き、他のメンバーに関する情報は COG 事務局からは非公開です。詳細は別紙をご覧ください。)

## 2. アイデアの説明（公開）

データや資料を活用して課題の具体化とその解決につながるアイデア（公共サービス）のストーリーを語ってください。

### (1) アイデアの内容（公開）

アイデアは、だれがする、何を、どこでする、いつする、どのようにするものなのかを考えて、各要素を入れて内容を描きストーリーを整理していくとよいでしょう。以下の欄内でご記入ください。（必要に応じて図表を入れても構いません）

子育て世代のためのマンション・公園のリフォーム・複合施設の充実

1. 子育て世代のためのマンションのリフォーム・空き家のリノベーション・シェアハウスの充実のための補助制度、情報提供

安全面に配慮してセキュリティ面を強化し、防音設備がある子供部屋がついた部屋の建設やリフォーム補助や情報提供を区が行う。また、空き家のリフォーム事業を活性化する施策を検討することも提案する。

2. 公園の拡充

次に子育て世代の子供が遊ぶための公園を充実する。金沢区は横浜市の行政区としては一番広い公園面積を誇っており、富岡総合公園、金沢自然公園、海の公園など大規模な公園も充実している。これを利用することをまず考えるべきであろう。さらに、遊具などの充実で、こういった公園の価値を高めることも有益である。更に、世間では危険という理由で遊具が撤去されている公園が増えてきているため、NPO 法人への業務委託や、PFI を利用した業務の外注により、遊具の管理をしっかりとし、子供の遊び場を確保できるようにする。

3. カフェや複合施設などの建設。

横浜市が待機児童ゼロ政策を進めているため、それに加えて、子供を幼稚園などに預けている間や、保育園に預けている親が週末に交流出来る場としてカフェや軽食などの店舗の充実が有効かと思われる。ファミレスであると何かをしっかりと食べないといけなかったりして軽い気持ちで入りにくいが、カフェなどは飲み物一杯から気軽に注文できるので比較的に入りやすい。そう行ったら複合施設の充実を提案したい。

複合施設は保護者だけではなく、親子で楽しめるような工夫が必要になる。成長が早い子供のために子供用品店の充実や生活雑貨のお店の充実など、今の時代によくある若者が好むアパレル店の多い複合施設などと違い家族層に焦点を当て建設していくのが良いだろう。その施設の中でも軽食などのお店、屋上に木や花を植え屋上庭園を造り緑の確保を進めていく。もちろん、ベビーカーでの行動がしやすいように広い通路の確保が必要である。そしてベビーカーや子供に対するサービスなども充実させていく。

### (2) アイデアの論拠（公開）

アイデアの論拠（なぜこのアイデアにするのか）を、それをサポートする数値データ（実績、統計やアンケートなど数字であらわされるもの）や証拠（資料や計画、既存の施策など）（以下：総称して「データ類」といいます）などを含めつ

つご記入ください。数値データや証拠は出所を明らかにしてください。以下の2ページの欄内におさまるようお願いします。

金沢区に住むメリットについてとして、都心から通勤圏であるが住環境がよく、住宅費が安い点が上げられる。また、公園面積も横浜市で最も大きい。

・意識調査からも自然環境の評価が高いため、それをPRしていくのが望ましい。

→その評価の高い自然環境と公園資源をさらに活用する。

→子自然環境が高いということは子供に対してもとてもいい環境になるのではないかと。

川崎や横浜でも青葉区などの人口が増加している。この理由としては東京へのアクセスが便利であることがあげられる。しかし、金沢区も京浜急行を利用すれば、比較的速く東京へアクセスすることは可能である。京急を使っての品川までの時間は約40分で、子育て世代でも通勤は可能である。加えて、子育て世代の夫婦は若い可能性が高いので、できるだけ家賃相場が安い方が望ましい。実際、川崎市や横浜市の東京都に近い地域に比べ、金沢区の家賃相場は30%程度低い。(2015/11/21【一人暮らし向け】神奈川県各市町村別家賃相場ランキングTOP30などを参照のこと <http://manesto.com/2100>)

よって、やや首都圏に遠いものの、家賃相場が安いところを金沢区のメリットとしてPRすることがあげられる。また、リフォームなどを推進することで、更に家賃を下げられる可能性があるため、空き家のリフォームを促進するような施策を行うことを提案したい。

ただし、小さい子供を受け入れるためには、地域の治安、衛生状態の向上やマンションを建てる際のセキュリティ強化が必要である。治安がいいといわれるエリアの特徴として

- ・工場は多いものの、公園や緑地が多い→排気ガスの衛生面では好印象を受ける。
- ・風俗店やパチンコ店が少ない→子供の教育を妨げない
- ・近くに学校や公園がある→しっかりと子供が遊べる環境がある
- ・ごみなどが町中に散乱していない→モラルを守った行動が取れる

の4つがあげられる。公園面積も広い金沢区はこれらの条件を満たしており、セキュリティ衛生面でも子育て世代のニーズにこたえられる可能性が高い。特にここでは、リフォームの推進による更なる住宅費用の軽減と、更なる公園の拡充、育児サポートの充実に加え、新たな複合施設の建設で、子育て世代の転入を促進することができると考えられる。

また、区民意識調査の結果から、防災・災害対策に力を入れてほしいとのこと。その点の改善も検討の余地があることは留意すべきである。海が近い場所もあるので津波対策なども気になる。→これから建設するものに災害時の備蓄を作るのはもちろん、現在あるものでも可能な限り災害対策をしていくように行政指導などを行うことが期待される。

#### 【根拠となるデータについて】

参考データ

- ・金沢区統計要覧

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kanazawa/somu/tokeisenkyo/file/pdf/toukeiyouuran2015-2016.pdf#search=%27%E9%87%91%E6%B2%A2%E5%8C%BA+%E5%85%AC%E5%9C%92%E9%9D%A2%E7%A9%8D%27>

- ・金沢区データポータル（メールでもお知らせしました）

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kanazawa/kz-opendata/kz-opendata.html>

- ・横浜市統計ポータルサイト

<http://www.city.yokohama.lg.jp/ex/stat/>



### (3) アイデア実現までの流れ（公開）

アイデアを実現する主体、アイデアの実現にいたるプロセスとマイルストーン等、アイデア実現までの大まかな流れについて、以下の欄内におさまるよう、簡潔にご記入ください。（必要に応じて図表を入れても構いません）

企業だけでなく、地元の大学でも試行しているシェアハウスのための空き家のリフォーム等を利用し、地元と一体となって地域固有の街並みを生かした街づくりを推進する。公園の管理などを PFI による業務委託や、NPO への委託によって実現する。

住宅の密集地が広がるのは自然に対するイメージを悪化させる。そのため、コンパクトな街づくりを意識し、交通機関に恵まれた金沢区はそれぞれの駅を中心とし生活圏を結ぶ方針を立てる。その中で子育て世代のためのマンション、シェアハウスの充実を図る。コンパクトな街づくりを行う過程で、公園や複合施設の建設も提言したい。

### (4) そのほか（公開）

アイデアのアピールポイントや、アイデア実現に当たっての制約があればそれとその当面の解決方法、さらに将来の発展可能性（例えば「将来的に xx という制約をクリアできれば、追加で○○ということが実現できる」など）について、以下の欄内におさまるよう、簡潔にご記入ください。

子育て世代を呼び込むということは、すなわち町全体を発展させるということである。ただし全ての人にとってではなく、子供たち・親にとって住みやすいことが第一である。いったん子育て世代を取り込むことに成功すれば、後は世代を交代しつつ子育て世代が定住するだろう。そして長くに渡って住むことにより評判が広がってさらに子育て世代を取り込めるであろう。